

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2003-34643(P2003-34643A)

【公開日】平成15年2月7日(2003.2.7)

【出願番号】特願2001-223004(P2001-223004)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/7016 (2006.01)

A 2 3 G 3/34 (2006.01)

A 2 3 L 1/30 (2006.01)

A 2 3 L 2/38 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

C 0 7 H 3/04 (2006.01)

A 2 3 L 2/52 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/7016

A 2 3 G 3/00 1 0 1

A 2 3 L 1/30 Z

A 2 3 L 2/38 Z

A 6 1 P 25/00

C 0 7 H 3/04

A 2 3 L 2/00 F

【手続補正書】

【提出日】平成20年7月22日(2008.7.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】パラチノースの甘みを補う量の高甘味度甘味料をさらに含んでなる、請求項 1 に記載の剤。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 6 2 】

2) 試験結果

図 3 に示すように試験群の場合、飲料摂取後の 90 分において約 3.0 ポイントの増加、150 分において約 4.2 ポイントの増加が認められた。また、対応のある 2 群の t 検定により、初期値と 90 分及び初期値と 150 分のポイントについて有意差検定を行った。その結果、いずれの場合においても 1% 以下の危険率で有意差有りと判定された。